

科目ナンバー	RPW-1-001-ky			科目名	ボランティア実習		
教員名	村山 賢哉			開講年度学期	2020年度 前期～後期	単位数	2
概要	学生の皆さんが、実際に行う自主的なボランティアに対して、単位を認定する授業です。						
到達目標	ボランティアとは、各人が報酬を得ることなく、自主的にさまざまな場面で人の役に立つ活動を行うことをいいます。ですから、本来は大学で授業として単位を認定するのはおかしいと思う人もいるかもしれませんが。一方で、自分が行った活動に対して一定の評価が与えられると誰でも嬉しく感じるものですし、また達成感も生まれます。もちろん、いろいろな人との交流や地域への貢献というボランティア活動を通して得られる学びは、他では得られない貴重な財産にもなります。「ボランティア実習」を開設し、単位を認定することとなったのは、そのような学びが皆さんにとってとても大切であると考えてのことです。皆さんが活動を通して得た学びに対して単位を認定したいと同時に、多くの皆さんにこのすばらしい経験をしてもらいたいという期待も込められています。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識		自己を理解する力	○	伝え合う力	○	分析し、思考する力	
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力	○	構想し、実行する力	
グローバル・マインド		主体性	○	関係を構築する力	○	実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	この科目は授業を行って単位を認定するのではなく、各自の取組に対して単位を認定するものです。具体的な内容は以下のとおりです。 取組内容a)説明会に参加し、登録します。b)毎年度2回開催される「ボランティア講演会」に出席します。c)30日以上ボランティア活動に参加します。						
アクティブラーニング		○	サービスラーニング		○	課題解決型学修	○
受講条件 前提科目	特にありません。						
アセスメントポリシー及び評価方法	認定される単位と評価について ・教授法の項に示されたa)～c)の取組が完了すれば、2単位を取得できます。・単位は自由科目の単位となります。 ・評価は「認」です。						
教材	特にありません。						
参考図書	特にありません。						

内容・スケジュール	<p>「ボランティア実習」単位取得までの流れ ①説明会への出席・必ず出席しなければなりません。出席できなかった人は、次年度の説明会からスタートとなります。説明会は年度当初に実施し、開催については掲示でお知らせします。・登録票を提出し「登録」します。②「ボランティア講演会」への出席・前期に1回、後期に1回開催され、必ず出席しなければなりません。出席できなかった人は、次年度の出席できなかった回に出席します。・講演会の開催通知は掲示とメルで行います。・講演会を聴いていなくてもボランティア活動は行ってかまいません。ただし、この講演会はボランティアを行う上での必要な心構えなどを学ぶ機会ですので、登録した年度に出席することを強く勧めます。また前後期各1回が最低条件ですが、何度聞いてもかまいません。講師の先生が違う場合、いろいろな視点を与えてくれることも期待できますので、ぜひ参加してみてください。③ボランティア活動・30日以上ボランティア活動に参加します。・ボランティア活動は、大学で紹介するものの他、各自で探したものでもかまいません。・1日につき1枚「ボランティア活動報告書」を作成し、そのつど学生センタ窓口に提出します。・あくまでもボランティアですので、1日の活動時間の長短は問いません。④単位の認定・登録者が、前期、後期それぞれの講演会に出席し、30日分の「ボランティア活動報告書」を提出した時点で、その学期末に単位が認定されます。・登録後は、卒業まで、単位を認定されるのに何年かかってもかまいません。(たとえば1年生の場合には、原則4年間のうちに条件を満たせばよいことになります。) ⑤単位認定後・単位は認定された以上に取得することはできませんが、ボランティア活動自体はすばらしいことですので、ぜひ続けてください。登録票を更新すれば、各種お知らせと保険の加入は継続されます。</p>					
-----------	--	--	--	--	--	--

Number	RPW-1-001-ky	Subject	Volunteer Work		
Name	村山 賢哉(Murayama Kenya)	Year and Semester		Credits	2
Course outline	0 This course certifies credits for student volunteers.				

